

市民を交えたワーキング会議を実施しました

令和8年度からスタートする「第3次御前崎市総合計画」の策定に向け、9月5日に「第1回御前崎市総合計画市民ワーキング会議」を開催しました。この会議は、防災、福祉、教育などの7つの基本目標を策定するために、公募により選出された市民や各分野の専門人材、市職員が参加しました。

初回は、「みんなで考える10年後の御前崎市」がテーマ。御前崎市の好きなところや強み・弱みなどの意見を出し合い、各グループで「未来の御前崎市がこうなっているといいな」という未来年表を作成しました。今回考えられた意見は、第3次御前崎市総合計画内に反映させていく予定です。

本年度は、ワーキング会議での意見集約やパブリックコメントの実施を経て、市の将来都市像などの基本構想を策定していきます。



▲御前崎市の魅力などを発表する参加者

照会 企画政策課 ☎0537-11161

なっとく！原子力とエネルギーの

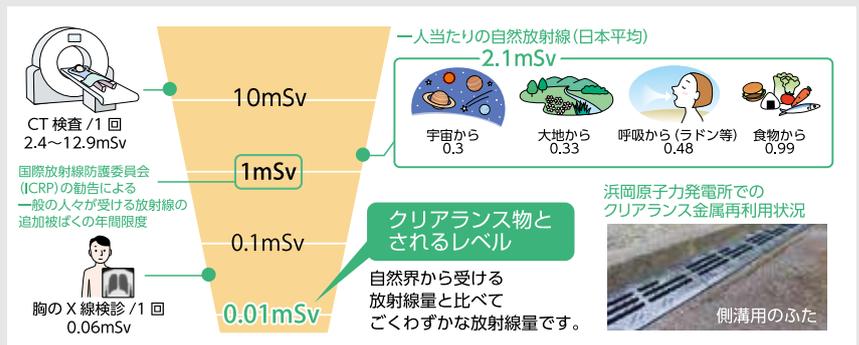


クリアランス制度って何？



クリアランス制度とは、原子力発電所の運転や解体により発生する放射性廃棄物のうち放射能レベルが極めて低い放射性廃棄物を、国の認可・確認を経て再利用または一般の廃棄物として処分できる制度です。クリアランス制度における基準は、年間0.01ミリシーベルトと法律で定められています。これは自然界から受ける放射線量の100分の1以下で、健康への影響を無視できるレベルと国際的に認められています。

浜岡原子力発電所では1・2号機で発生したクリアランス物を発電所構内で側溝用の蓋として再利用しています。



照会 エネルギー政策課 ☎0537-11134